

記載例 1 (一括徴収の場合)

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書 (一括徴収記載例)

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

令和 ×× 年 ○○ 月 △△ 日提出 木 更 津 市 長 様		給与支払者 (特別徴収義務者)	住所(居所)又は所在地 〒 012-3456 〇〇県 × × 市 △△ 1-2-3	1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度		
			フリガナ カブシキガイシャ マルバツショウジ	※市処理欄						
氏名又は名称 株式会社 ○ × 商事			個人番号又は法人番号 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	特別徴収義務者 指 定 番 号	000XXXXXXX		※市町村ごとに異なります			
連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号				課・係 人事課人事労務係	氏名 特徴 花子		電話 000-000-0000 (内線 123)			
				異 動 の 事 由 ① 退職 ② 転勤 ③ 合併 ④ 休職 ⑤ 長期欠勤 ⑥ 死亡 ⑦ 会社解散 ⑧ 住所変更			異動後の未徴収税額の徴収 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 (1月以降は必須) 9 月分で納入 (10月10日納期分) ③ 普通徴収 (一括徴収できない理由)			
給与所得者 受給者番号(整理番号) フリガナ スズキ イチロウ			(ア) 特別徴収税額 (年税額) 円	(イ) 徴収済額 6 月から 9 月から 8 月まで 円	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 円	異動年月日 ××・8・31				
123456	氏 名	鈴木 一郎 (旧姓)	140,000	35,600	104,400					
生 年 月 日	昭和 平成 50 年 1 月 1 日									
個 人 番 号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2									
1 月 1 日現在の住所	木更津市△△3-2-1									
給与の支払を受けなくなった後の住所										

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。

一 括 徴 収 の 理 由	徴 収 予 定			氏名	続柄	1 (普B)	他の事業所で特別徴収 (例：乙欄適用者)
① 異動が令和 ×× 年 12 月 31 日までで、申出があったため (8 月 25 日申出) 2. 異動が令和 年 1 月 1 日以後で、特別徴収の継続の希望がないため	徴収予定月 日	徴収予定額 円	徴収予定額合計 (上記(ウ)と同額) 円				
	9 ・ 20	104,400	104,400				
	.	円	円				
	.	円	円	住所		2 (普C)	給与が少なく税額が引けない (例：年間の給与支給額が9.3万円以下)
	.	円	円	電話		3 (普D)	給与の支払が不定期 (例：給与の支払が毎月でない)
	.	円	円			4 (普E)	事業専従者 (給与支払者が個人事業主の場合のみ対象)

一括で徴収した税額を納入する月
※1月以降の退職の場合は、原則一括徴収となります。

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 (※ 新規事業所の場合は記入不要です。)	〒	8月末で退職した給与所得者の未徴収税額を、9月分で一括して納入する場合 (ア)特別徴収税額(年税額) 140,000円(6月から翌年5月分) (イ)徴収済額 35,600円(6月から8月分) (ウ)未徴収税額 104,400円(9月から翌年5月分) ↑ 一括徴収税額(納入額と同額)	新しい勤務先では 月割額 円を 月分から徴収し、納入します。	
新しい勤務先の住所 (居所)又は所在地				
フリガナ				
氏名又は名称				
法人番号		受給者番号	納入書の要否 (新規の場合のみ選択してください)	要 ・ 不要

【提出先】 〒292-8501 木更津市朝日三丁目10番19号木更津市役所朝日庁舎 財務部市民税課